



## 日本パーソナリティ心理学会 第26回大会 ご案内 (第1号通信)

ご挨拶

このたび、日本パーソナリティ心理学会第26回大会を羽州山形、山形市の東北文教大学にて開催させていただくことになりました。東北地区での開催は、2005年第14回大会の岩手大学から数えて12年ぶりになります。大会日程は、2017年9月7日(木)と8日(金)の2日間です。

山形県は、山形市を中心とする村山地域、海沿いの庄内地域、新庄を中心とする最上地域、米沢を中心とする置賜地域の4つの地域からなります。地域ごとに特徴がありますが、山形県民はおしなべて、「清貧の思想」が根付いているように感じます。私心がなく、一所懸命に真面目に働く姿はまさに堅実に生きるという東北でも最も東北人らしいとも言われます。そして、男女ともに冗談や悪ふざけを嫌う傾向があり、「真面目に働くことが喜び」とする文化が根付く地域です。

また、前回大会企画での統計チュートリアルで多くの参加者があり、その続編とした企画も考えております。さらに、パーソナリティは相互作用理論から、少しずつですが遺伝率へと理論が移行しつつあり、新たな理論展開や調査・実験が求められています。今後パーソナリティ研究に求められるものは、生物学的基礎と行動指標に基づいた実証的研究、そして家庭や学校、職場における環境要因を規定する現場での量的・質的研究ではないかと思われまます。そこで、生物学者による基調講演「イモリとつき合って35年～生殖生物のおもしろさ～」を企画いたしました。さらに、海外招待講演やさまざまな企画も提供したいと存じます。

山形の地で、パーソナリティに関心のある多くの皆様が集い、研究の成果を発表し、意見を交わし、討論する機会を頂いたことに深く感謝いたします。これからの心理学を取り巻く環境は困難も予想されますが、個人内差と個人間差、人としての個性の本質、それらを知るための信頼性・妥当性・効率性の高い測定方法などを通じて、人間の本質について深い議論が行われ、相互に学び合える場にてできればと考えております。どうか、多くの皆様にふるってご参加いただけますよう、よろしく願い申し上げます。

2017年1月吉日

日本パーソナリティ心理学会第26回大会準備委員会

委員長 松田浩平(東北文教大学)

事務局長 永盛善博(東北文教大学)

### 1. 会期と会場

会期：2017年9月7日(木)・8日(金)

会場：東北文教大学(〒990-2316 山形県山形市片谷地515)

<http://www.t-bunkyo.jp/access/>

JR 東日本奥羽本線蔵王駅から徒歩7分

### 2. 大会までのスケジュール

2017年1月 第1号通信発行(本通信)

2017年2月中旬 参加、発表Web申込受付オープン

2017年4月18日 早期割引申込締切

2017年4月20日 発表資格のための入会申込締切

2017年6月2日 予約参加、発表申込、自主・ミニシンポジウム申込、論文集原稿提出締切

2017年6月9日 諸費用払込期限

2017年7月下旬 大会プログラム発送

2017年8月下旬 論文集ダウンロード可能(参加者、論文集購入者)

### 3. 大会参加・発表申込について

申し込み可能な発表形式は、「ポスター発表」、「自主シンポジウム」及び「ミニシンポジウム」の3形式です。「自主シンポジウム」「ミニシンポジウム」は会員の皆様に自主的にテーマを設定、企画、運営を行っていただくもので、「自主シンポジウム」は「ミニシンポジウム」の開催時間の2枠分となります。多数の応募があった場合は、準備委員会で選考させていただきます。あらかじめご了承ください。一般発表はポスター発表のみとなります。責任発表者としての発表は、お一人1回限りとします。

#### 【発表資格】

##### ●責任発表者

責任発表者となるためには、次の①～⑤の条件を満たす必要があります。

- ① 大会参加・発表申込時点で、日本パーソナリティ心理学会の会員であること。
- ② 2017年度までの年会費を納入していること。
- ③ 発表申込を2017年6月2日までに完了していること。
- ④ 大会参加費を2017年6月9日までに納入していること。
- ⑤ 発表論文集原稿を2017年6月2日までに投稿していること。

##### ●連名発表者

連名発表者の大会参加は義務とはしません。他領域や海外の研究者との共同を促進、配慮しての措置ですので、可能な方はできるだけご参加ください。

##### ●非会員

大会予約参加・発表申込の時点で非会員の方は、責任発表者になることができません。非会員の方でも大会公式サイトから参加を申し込み、参加費をお支払いいただければ、大会に参加することが可能です。

※ 現在、非会員の方で発表を希望される方は、2017年4月20日（必着）までに入会申し込みを完了してください（入会方法に関する詳細は、学会ウェブサイト内の「入会案内」をご覧ください）。

[http://jspp.gr.jp/doc/abo\\_nyukai.html](http://jspp.gr.jp/doc/abo_nyukai.html)

#### 【発表要件】

研究発表は、以下の3つの条件を満たす必要があります。これらを満たさない場合は、発表取消しとなりますので、ご注意ください。

- ① 発表論文集への原稿の掲載
- ② 当日の発表（ポスター掲示および発表者自身の在席／自主シンポジウムにおける口頭発表）
- ③ 責任発表者の大会参加費が、2017年6月9日までに支払われていること

#### 【大会参加・発表申込の方法】

大会参加・発表申込は、大会公式サイト（<http://conference.wdc-jp.com/jspp/26/>）にて受付を行います。専用の申込ページからお手続きください。締め切りについては、本案内の「2. 大会までのスケジュール」をご参照ください。申込完了後、登録メールアドレス宛にお申し込みシステムから自動で受付完了メール、振込先情報が配信されます。必ずWebシステムからお申し込みをお願いいたします。なお、申し込みの際には、本通信に同封したカードに記載されているIDとパスワードが必要となります。くれぐれも紛失なさいませぬよう、管理をお願いいたします。その他、大会参加・発表申込について、ご不明な点がございましたら、日本パーソナリティ心理学会大会ヘルプデスク（[jspp-desk@bunken.co.jp](mailto:jspp-desk@bunken.co.jp)）までご連絡ください。

#### 【発表論文集原稿の作成および投稿方法】

発表論文集の作成および投稿の方法については、大会公式サイトにて、後日公開します。また、受付開始時には、学会のメールニュースにてお知らせします。

#### 4. 大会参加に関する諸費用

費目	区分		金額(円)
大会参加費	デビュー割	院生会員(今回が初回)	5000
	早期	一般会員	8000
		院生会員	6000
		学生会員	2000
		非会員(一般)	9000
		非会員(院生)	7000
		非会員(学生)	3000
	予約	一般会員	9000
		院生会員	7000
		学生会員	2000
		非会員(一般)	10000
		非会員(院生)	8000
非会員(学生)		3000	
当日	一般会員	10000	
	院生会員	8000	
	学生会員	3000	
	非会員(一般)	11000	
	非会員(院生)	9000	
	非会員(学生)	4000	
懇親会費	予約	一般会員	5000
		院生・学生会員	3000
		非会員(一般・院生)	5000
		非会員(学生)	4000
当日	一般会員	6000	
	院生・学生会員	4000	
	非会員(一般・院生)	6000	
	非会員(学生)	5000	
発表論文集	予約注文のみ		5000
	機関購入		6000

※ 発表費用は参加費に含まれます。

※ 2017年4月18日までの手続きには参加費早期割引が適用されます。

※ デビュー割とは、院生会員の方が本学会における発表を今大会で初めて行う場合に適用されるものです(自己申告制)。2017年6月2日までに予約参加・発表登録・発表論文登録を済ませた方に限ります。

※ 大会に参加されない非会員の連名者の費用は不要です。

※ 冊子形式の発表論文集は申込数に応じて印刷し、1冊5,000円(消費税・送料込み)で予約販売いたします。当日受付では販売しませんのでご注意ください。

会期中、会期後の発表論文集の販売はいたしませんので、ご注意願います。大会に参加される方で論文集冊子の購入をされる方は、大会公式サイトから参加申込時に購入冊数を入力してください。機関購入や、大会に参加せずに論文集冊子のみ購入される方は、7月30日(日)までに別途ヘルプデスク(jspp-desk@bunken.co.jp)にメールにてお申し込みください。

※ 振込先は申込手続きをされた方のみメールでお知らせいたします。

※ なお、一旦お振り込みいただいた参加費につきましては、後日、ご参加を取りやめた場合も返金に応じませんのでご了承ください。

## 5. 大会発表賞

本大会でも例年通り大会発表賞の選考を実施いたします。大会発表賞は、論文（発表論文集原稿）および当日の発表内容から総合的に検討して選考いたします。

## 6. 大会の主な講演・シンポジウム・公開講座など

※ 企画内容は現在予定されているものであり、変更されることがあります。

- 基調講演（大会準備委員会企画）  
「イモリとつき合って35年～生殖生物のおもしろさ～」(仮題) 鬼武一夫（東北文教大学学長）
- 講演1（大会準備委員会企画）  
「The Psychology of Personality: Viewpoints, Research, and Applications」(仮題)  
Bernardo J Carducci（Indiana University Southeast）
- 講演2（大会準備委員会企画）  
「ベイズの分析と有意性検定～共通したデータに対する適用比較～」(仮題)  
豊田秀樹（早稲田大学文学学術院教授）
- 公開講座（大会準備委員会企画）  
「ストレスマネジメントと予防教育」(仮題) 宮崎昭（山形大学地域教育文化学部教授）
- シンポジウム（大会準備委員会企画）  
「パーソナリティと発達」「東北の言語、東北のパーソナリティ」「心理面接とパーソナリティ」(いずれも仮題)  
※ 詳細につきましては、7月下旬にお送りするプログラムをご覧ください。  
※ 上記以外にも計画中の企画がございます、大会公式サイトにて随時お知らせいたします。

## 7. 関連する催し

- ① 理事会：大会前日の9月6日（水）の夕刻に開催予定です。会場は現在調整中のため、定まり次第ご連絡いたします。
- ② ヤングサイコロジストプログラム（YPP）およびミドルサイコロジストプログラム（MPP）：  
大会前日の9月6日（水）の午後に開催の予定です。詳細はメールニュース等で追ってお知らせいたします。
- ③ 総会：大会1日目の9月7日（木）の昼休みに例年と同様の形で開催の予定です。
- ④ 懇親会：大会1日目の9月7日（木）の夕刻から、山形市にありますホテルキャッスル（山形県山形市十日町4-2-7、<http://premierhotel-group.com/hotelcastle/>）にて開催を予定しています。参加費は、「4. 大会参加に関する諸費用」に記載の通りです。2017年6月2日までにWeb申込の上、大会参加費とともにお支払ってください。

## 8. お問い合わせ先

- ① 会場や大会全般に関するお問い合わせ  
日本パーソナリティ心理学会第26回大会準備委員会 E-mail: [jspp2017@gmail.com](mailto:jspp2017@gmail.com)  
〒990-2316 山形県山形市片谷地515 東北文教大学第26研究室（永盛善博）
- ② 参加・発表申し込み、原稿投稿及び参加費納入に関するお問い合わせ  
日本パーソナリティ心理学会大会ヘルプデスク E-mail: [jspp-desk@bunken.co.jp](mailto:jspp-desk@bunken.co.jp)  
〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター
- ③ 入会に関するお問い合わせ  
日本パーソナリティ心理学会事務局 E-mail: [jspp-post@bunken.co.jp](mailto:jspp-post@bunken.co.jp)  
〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター  
TEL: 03-5389-6243/FAX: 03-3368-2822

## 9. その他

- ① 託児室を大会期間中(9-16時予定)に設けることを準備中です。追って公式サイトにてお知らせいたします。
- ② 本大会、および本大会のプログラムは臨床心理士の資格更新ポイント対象となっております。詳細は下記を参照してください。  
日本臨床心理士資格認定協会：臨床心理士資格更新制度 (<http://fjcbcp.or.jp/jigyounaiyou/jigyou-1-2/>)  
上記ページの「③本協会が認める関連学会での諸活動への参加」に該当。
- ③ 講習会について、学校心理士資格更新ポイント対象となるよう申請予定です。